

令和8年6月12日 上益城廃棄物処理施設整備事業に関する議会への報告会（第1回）

【甲佐町】

No.	発言要旨	回答
1	・住民の思いを最も尊重する必要がある。資料ではふれられていない。 ・5月13日14日に県の環境影響評価公聴会が行われた。意見を述べられた方が60人ほどで、全て設置反対意見で賛成は全くなかった。 ・県も施設設置を推進する業者も5町の執行部も公聴会の意見を尊重する必要があると考える。 ・熊日読者のひろばで嘉島町の方が、処分場の建設、地下水が心配との投稿があった。	住民の思い、地下水の利用に対して不安に思われていることについては、5町及び広域連合において共有し、協議する。その考え方については、今後の報告会で報告する。
2	出資は永続的なもので自治体の新たな負担になるのではないか。	民間事業者による整備であるため、出資をしたうえで企業の運営をしっかりとチェックする義務がある。出資への負担は必要であると考える。
3	出資は％ではなく、金額で示さないと大きさがわからない。	シムファイブスの現在の資本金の額が1億円であるため、3%となると300万円、5町で割ると均等割りで1町あたり60万円となる。
4	出資による経営監査が行われている事例を示して。	経営監査の事例として、行政の土地を民間に貸す事例が少ないので、事例は把握していない。
5	会社法に基づく会計帳簿及び関連資料の閲覧請求、株主の権利を取得し、事業者の経営状況を確認するとあるが、可能なのか。	閲覧請求については、会社法に基づき3%が一つの基準となっている。5町まとめて3%あれば、帳簿および資料の閲覧請求が可能である。

【甲佐町】

No.	発言要旨	回答
6	整備予定地は軟弱地盤というような状況であろうと思う。建物が傾くなどのリスクも考えられる。造成工事に厳しい基準を設けるとあるが、厳しい基準とは何か、リスクの対応はどのようなものか。詳しく説明を。	造成工事については、切り盛りをする造成工事が予定されている。広域連合の土地を民間事業者に貸し付けるため、盛土規制法などの各種法令に基づき、広域連合がしっかりとした造成工事を実施することとなる。
7	事業のモニタリング体制をどのように考えているのか。十分なモニタリングに対応する体制がとられるのか。	事業者によるモニタリングは実施されるが、5町及び広域連合のモニタリングも必要になると考える。その内容については、5町及び広域連合で協議を進めていく。
8	賃料収入は5町に反映されるのか。	賃料収入は、造成工事の起債償還に充てられると想定している。
9	住民のほとんどは、施設建設について知らない状態であるため、住民説明会は5町の住民を対象にしてほしい。	5町の住民に対して説明会を行う。広域連合及び5町で協議し、具体的な説明会の日程等は後日お示しする。
10	施設の主体は産業廃棄物処理場ではないのか。廃棄物の取り扱いが、一般廃棄物の割合が16%、産業廃棄物が84%と、自治体がなぜ、産業廃棄物処理場の建設に責任を持たなければならないのか。理由を示して。	上益城5町は、大栄環境株式会社、石坂グループからの提案を受け、本事業についての協議を開始するという覚書を締結し、事業の検討を行なっている。
11	出資による経営監視において、同時に出资额に応じた責任が発生するとあるが、責任とは何なのか。	出資については、事業者がしっかりとした事業運営をされているかのチェックが目的であり、責任である。
12	事業用地は広域連合の土地になるということで、土地の買収、登記の完了など、全て終わっているのか。	33名契約済みである。1名契約できていないが、事業用地の端であるため、事業の実施には問題はない。全150筆で、面積は約12ヘクタールになる。

【甲佐町】

No.	発言要旨	回答
13	有償で貸し付けるとあるが、広域連合で実施される町の費用負担の割合は、また、賃料収入の町負担の割合はどのくらいになるのか。均等割なのか、事業費割なのか、負担割合の説明を。	5町の負担割合は均等割りで考えられている。事業用地については5町共有の財産ということで、起債償還後の賃料収入も均等割りが適当であるとされている。
14	P F O S P F O A など、施設では受け入れないとされているが、受け入れないといっても分けられるものなのか。毒性が強いもので、受け入れる可能性もあると思うが、どうなのか。	よくあるご質問の2つ目に示してある「事業者は、環境省が作成したPFOS・PFOAについて、特別管理産業廃棄物に準ずる取扱いが求められるPFOS・PFOAを含んだ廃棄物については、施設で受け入れない方針を決定しています。」とされているため、事業者はこれを遵守するものとする。 また、今後のモニタリングを通して、行政によるチェックも必要だと考える。
15	運搬用の大型車両が往来する。マミコウロード（農免農道）の補強をしなくても大丈夫なのか。	御船町においては、交通量の問題など、マミコウロードの対策について、検討されている。
16	出資による責任、倒産した場合において、出資したお金が返ってこないリスクがある。産業廃棄物を処理する業者を受けなくても、一般廃棄物だけで、行政としてはやっていけると思うが、考えを再考されることはないのか。	民間事業者による整備におけるメリットは、建設費がかからないこと。従来の計画ではかなりの金額、数百億円というお金がかかる。それを回避するために、民間事業者による施設整備に対して覚書を締結し、協議を行っている。出資による監視は重要なことで、5町としても監視をしっかりやっていく。